

# 待ったなしの温暖化対策をどうする

白鷹町地球温暖化対策実行計画について説明を受けた。

## 【目的】

温室効果ガスのうち二酸化炭素を対象とし、排出量削減を行うための施策などに関する事項を定めるもの。

町民・事業者など関係機関の協力を得ながら、町一体となった持続可能なまちづくりと、豊かな自然を次の世代に引き継いでいくための地球温暖化防止への取り組み。

## 【計画の位置づけ】

第6次白鷹町総合計画や白鷹町環境基本計画などと整合性を図り、二酸化炭素排出量削減に関する施策や目標を示した計画とする。

## 【計画期間】

2022年度から2030年度までの9年間。

## 質疑

### 環境マイレージ導入は

個人単位での取り組みについて、環境マイレージなども導入しながら町民にも努力いただいている例などもあるが、どう考えているか。

委員 参考にさせてください。美しい郷づくり推進会議でも話し合いながら進めたい。マイレージについても有効であるなら進めていきたい。

### 当局

土地改良区に検討していただいた経過があるが、なかなか難しい。可能性は追及していきたい。

## 農業用水発電

農業用水を活用した発電とあるが、具体的なことがあるのか。

委員 土地改良区に検討していただいた経過があるが、なかなか難しい。可能性は追及していきたい。

### 町長

その他の説明  
○第2期健康と福祉の里構想（中間報告）  
○白鷹福祉会における旧白光園の跡地活用の検討状況  
○白鷹町生涯学習振興計画  
○GIGAスクール（現地調査）



総務厚生常任委員協議会 11月24日

# 支援の拡充で入学者の確保は可能か

荒砥高等学校活性化事業の拡充について説明を受けた。

## 【現状】

学校説明会の参加者が例年の半数程度にとどまり、入学者の確保が厳しい状況。存続へ。スピード感をもって展開する必要がある。

## 【現行の事業内容】

- ① 新入生応援事業（10万円の応援券）
- ② 部活動強化対策（施設使用料支援）
- ③ 応援チラシなどの作成
- 【拡充する事業内容】
- ① オンライン教育コンテンツ導入支援事業
- ② デリバリー型学食の開設
- ③ 資格取得支援事業（自動車運転免許取得費用の支援）
- ④ スクールバス混乗
- ⑤ 修学旅行支援事業

## 質疑

### 県外募集は

委員 県外からの入学生を募集する仕組みがあるが、荒砥高校では取り入れられないのか。

### 当局

委員 補助率はどのようになっているか。取得費用の3分の1、町内に就職または住まれる方には2分の1と考えている。

### 委員

委員 県外からの入学生が免許を取得するときに対応するということが。来年度に入学生になった方が3年生になり、進学、就職が決まって免許を取得するときに支援するものである。

### 当局

その他の説明  
○鷹山地区コミュニティセンター整備事業  
○保育料の無償化に向けた取り組み

